令和7年度 就学援助費(入学準備金)支給申請書(兼口座振替依頼書・同意書・誓約書)

(,	わき市教育	育 委	員 会	•					学校	交に提	出す	٠,	- 5		
1 -	主所 (現在居住	ナアい	スレっ	ス)	<i>L</i>)	わキ市	亚字带	根那	「4番地の8			令和	17年12	7月20日	
15	(住民登録の				同		丁丁至	111 111	*音が0v20						
			$\overline{}$	-	_					कंटर∡	2 2	00	000		
F	申請者(保護者)	氏 名	里位					_	 学校名を記 <i>入</i>	平話	争亏 -	22 -	222	<i>=====================================</i>	
指定	小学校名 ^(注)				いわ	き市立	堂根	_		小学	校				
一 年令	1	氏 名			性別	続柄		生年月日			年齢		和8年1月1日 現在 1稚園、保育所等名		<u> </u>
生和とな年	請プリガナ				☑男	長男		НЗ	1 • 4 • 1	6		梅本		幼稚園 保育所(園)	<u>ا</u> إ
なきませる。	童	<u> </u>			☑男	次男	<u> </u>		1•4•1	6				幼稚園	- 申請 - 請者 と
<u>・</u> 学	A 134 13 100 7 13	堂根 二郎			口女	7				A		<i>梅本</i>		保育所(園)	
	等の構成欄】住民 E計は同一である		•				-			·	د ۱.				加 辺 大
世帯	申請者からみ			Ī	年齢	続柄	雇用形態		勤務先 又は _ 学校名	(#	収入 哈与等· <u>給·労</u> 災	年金・	同居 有無	病気・療養の有 無 病名・期間	指
等の構	ドウネ マチコ 堂根 町子		H2•8•8		34	本 人	☑正規 □非正規 □無		申請年月日	月額		F月日)時点(無	日は、一度に、一度に、一度に、一度に、一度に、一度に、一度に、一度に、一度に、一度に
成※同居	ドウネ タロウ 堂根 太郎	S	531 • 7 •	21	68	父	□正規 □非正規 ☑無			干断で	2 iC)	円	回無	無	i
等の方	<i>ドウネ ハナ</i> <i>堂根 ハナ</i>	S	536•2•	13	63	母	□正規□非正規□非正規□	1		月額		円	☑有 □無	無	
は全員記					<u>~</u> ~	9	□正規□非正規			月額			口有 只無	/	せ せ て
人(申請	生計が別で る方はすべて		してし	`					場合、この3: できる書類が		-	>	回無		- く : ! : ! : ! : ! : ! : ! : ! : ! : ! :
児童を							□正元 □非正規 □無	1		月額	1 (ま、認定	後のま	記入について 区払事務を円 のに記入いた	
除 く)							□正規 □非正規 □無			月額	7	どくもの そのた	です。 め、必 たもの	ずしも認定を)ではないこと	
【振込 口座名	民登録地に基づき 口座】必ず申請 B義が確認できる いわき市からロ	者名郭 る書類	養の口 を添作	座を記 けしてく	己入し、 ください	通帳 ^ヤ 、。	ゥキャッ ?	シュ				ゆうちょ □記号」及 号」を記。	限行の とび「8: 入する いらの扱	場合 桁の口座番 のではなく、 長込み用口座	号
振	金融機関名	に に の			<u>- 午 備 亚</u> 関コード				ή,	, \0		· - V]		
込 先	磐城	銀行・信用金庫 信用組合・農協			1	2	3	4	平支店			7			
指 - 定 -	預金種目				座番	号	i		口座名義(カタカラ			で記入)			
口座	普通	1 2 3			4	5	6	7	ドウネ	マチ	マチコ				

※ 上記の口座情報は、認定された場合に入学準備金の支給事務に関してのみ使用します。

【注意点】

- 1. この申請書は就学援助費【入学準備金】の受給判定に使用しますので、該当する箇所はすべて正確に記載してください。
- 2. 「入学準備金」支給後に、市外への転出や私立学校等へ入学された場合は、返還していただくことになります。
- 3. 申請内容に虚偽があった場合、書類を受け取ることができないほか、認定後に発覚した場合には認定の取り消し、既に支給した「入学準備金」を返還することとなりますのでご注意ください。
- 4. 裏面の同意書兼誓約書に署名してください。

次の項目で該当するもの一つを○で囲んでください。

- (1) 生活保護の廃止措置を受けている。
- (2) 母子・父子家庭又は障害者で、前年の所得が135万円以下で市民税が非課税である。
- (3) 特別の事情(震災・台風を除く)によって市民税の減免を受けている。
- (4) 特別の事情(震災・台風を除く)によって個人事業税の減免を受けている。
- (5) 特別の事情(震災・台風を除く)によって固定資産税の減免を受けている。
- (6) 国民年金の掛金の減免、国民健康保険の保険税の免除又は徴収の猶予が認められている。
- (7) 児童扶養手当の支給を受けている。

申

請

玾

由

- (8) 生活福祉資金の貸付決定を受けた。
- (9) 職業安定所登録の日雇労働者である。
- (10) 上記(1)~(9)には該当しないが、その他特別な理由で経済的に子供を就学させるのが困難。
- ※ 家庭の状況等、今回、申請に至った経緯を記載してください。

例)離婚に伴い母子家庭となりましたが、養育費は一切受け取ることができず、収入も低いため、生 活が厳しい状況です。同居している両親も高齢で働くことができず、私一人の収入と両親の年金で は子ども達のこれからの養育費の支払いが困難な状況であることから、就学援助を申請いたします。

この申請書に記入いただいた情報及び添付書類は、申請内容の審査以外の目的では利用いたしません。

同意書兼誓約書

- ① 私は、就学援助受給資格確認のため、いわき市教育委員会が、申請者及び就学援助費申請 児童と生計を同一とするものに係る住民登録情報の閲覧を行うことに同意します。
- ② 私は、「入学準備金」受給後、他市へ転出またはいわき市立以外の小学校に入学した場合には、 必要に応じていわき市教育委員会が他市町村と「入学準備金」の支給情報の受渡しをすること に同意します。
- ③ 私は、「入学準備金」受給後、他市へ転出またはいわき市立以外の小学校に入学したこと等に伴い、いわき市教育委員会から「入学準備金」の返還を求められた場合には、指定された返還方法により遅滞なく返還することを誓約します。

申請者(保護者)氏名 堂根 町子